

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 野村義雄
 幹事 深見章
 会報委員長 北野寿三郎

No. 31

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束 — 平和に献身
1987~88年度 R I会長 チャールズ.C.ケラー

第275回例会 昭和63年2月23日(火) 雨

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 56(55)名 出席 40名
 出席率 72.73%
 前回 2月16日 (修正出席率)96.36%

◇ビジター紹介

名古屋R C 大隈 孝一パストガバナー
 他7名

◇お誕生日祝福

大谷夫人(2/18)、新美夫人(2/28)

◇ニコボックス

佐野 寛君 3月10日~15日まで松坂屋で
 個展を開催致します。

水野 民也君 本をありがとう。

大谷 和雄君、新美 敢君 夫人誕生日祝い。

◇深見幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2 F 橋の間にお集まり下さい。

2. 名古屋東R C直前会長 伊藤 寛君より“ロータリアンの税と財テク”という小冊子をいただきましたので、お帰りにお持ち下さい。

◇野村会長挨拶

きょうは雨の中、大隈パストガバナーはじめ8名のビジターの方においでいただきました。ありがとうございました。

我々の会員 菅原君は文武両道に長じたお方のように、お作りになった演歌がクラウンレコードより発売されることになったそうです。たいへんおめでたく、楽しいことと存じます。歌われる歌手は、真咲よう子さんと、名古屋出身の方ですが、表敬訪問においでになったようでございますので、御披露いただきたいと思っております。

◇菅原君紹介

素人が詩を書きましてもプロの作曲家が曲をつけるのと歌になるなあ、ということがございます。木曾路は思い出の場所でございますし、皆さんもそうであると思っております。

2月21日に発表いたしました「木曾慕情」「恋のときめき 愛の街路」を真咲よう子さんに歌っていただきます。



◇講演

“国際化について”

朝日新聞名古屋本社 編集局次長

香月 浩之 氏 (紹介 秋山君)



今、日本は国際化ということが、やかましく言われています。なぜ、国際化が必要かはいまさら、議論するまでもないでしょう。巨

額の貿易黒子、強力な輸出競争力、閉鎖的な経済や国民性……、日本は、このままでは本当に世界の孤児になりかねません。

資源に乏しい日本にとって、孤立は、国の存立に関わることです。国際化を果たして、真の意味で世界の仲間入りすることが、焦眉の急になっています。

問題は、では、どうすれば国際化出来るのかということ です。

語学は、確かに問題です。語学べたのため日本人は、どれだけ損しているか、わかりません。きちんと説明し、主張すべき時に、言葉が出来ないばかりにうまくいかず、結局、誤解を招いている例は、以外に多いのです。

ただ、それでは、語学が出来れば国際化が進むかということ、必ずしもそうではないのです。語学は必要ですが、それで十分ではないのです。

国際会議場や国際空港を作っただけでもそれだけでは、国際化にはなりません。

やはり、世界の国々のことをもっとよく知り、相手の身になって考えるという、平凡なことかも知れません。

資源のない日本にとっては、貿易立国は国是と言っていいでしょう。「良いものを、一円でも安く」という理念のもとに、突っ走って来ました。気がつくと、どうやら日本は世界でも一番「物づくり」のうまい国になっていました。良いものを、安く作れば喜んでくれるはずなのが、どうも、そうではないようなのです。あまりに、それをうまくやったために、まわりの国が迷惑しているようなのです。

いまや日本は、「物づくり」だけでなく、なにか新しい理念を見つけ出さねばなりません。まわりの国々に、「ジャパン・プロブレム」などと、迷惑がられないようにならなければいけません。国際化というのは、結局文明の問題かも知れません。

◇ガバナーズ・レターより

□ 広報を考える □

ガバナー 田中 徹

Public Relationsとは宣伝・広告の意ですがロータリーで言う広報は少し意味が深いと考えます。単なる報道、知ってもらうというより浸透させる、ロータリー活動を支持してもらうということが肝要であります。奉仕の行動を誇るのではなく理解してもらう、共感を得るということが大切であります。

そして広報活動は内に向かっての面と外に向かう二面を持っています。

(イ) 内部への広報

クラブ会報やクラブ計画書をよく読んでもらって下さい。クラブの各種委員会が取り組ん

でいる奉仕活動をご存じのない人が多いのに驚きました。

R.I.会長の名前は知っていても略歴は知らないという人がいます。

情報委員会と連携して内部への広報も忘れないようにして下さい。

(ロ) 外部への広報

先ずマスコミ関係者と接触して下さい。寛いだ雰囲気や忌憚のない話をする、これを継続して心のつながりを持って下さい。時には例会に招いて例会を体験してもらうのも方法でしょう。

報道はニュース性がないと仲々取り上げてくれません。あらゆる機会をとらえてロータリー活動のニュースを提供しましょう。

ポリオプラス・キャンペーンなどは格子の材料です。

クラブ行事、地区行事、国際行事と連動させて下さい。

そして委員長さん一人が動いても多寡が知れています、クラブ全員が協力しましょう。

(ハ) 特にご夫人、ご家族へ

公式訪問をして意外にご夫人、家族への広報が少ないことを知りました。全てのクラブでクラブ会報を奥様に読まれていますかと質問しましたが残念ながらほとんど読まれていませんでした。

奥様やご家族にクラブの奉仕活動を知って頂き理解と共感を得て下さい。私はこのことが最も重要なことと思います。明日といわず今日からクラブ会報を奥さんにも読んで頂きましょう。例会のあった日は例会の卓話、会長さんの話、何でも結構です家族団樂の機会をとらえて広報しましょう。

◇2月度理事役員会議議題

1. 1988～89年度財団奨学生選考試験の件
2. 会員増強の件

◇例会変更のお知らせ

- | | | |
|----------|---------|--------------------------------|
| 名古屋東R C | 3/14(月) | ファイアサイドミーティングの為、八事館にてPM 6:00より |
| 名古屋和合R C | 3/16(水) | 例会場都合の為、名古屋東急ホテルにて |
| 名古屋守山R C | 3/19(土) | 職場例会の為、天理教名古屋大教会にてPM 12:30より |

◇次回例会(3月1日)

友愛の日で立食例会の為、講演はございません。

◇次々回例会(3月8日)

講演 “大腸がんのお話”

愛知県がんセンター消化器外科副部長

加藤 知行 先生

(紹介 加藤(敏)君)